

各位

第72回 全国学校新聞指導者研修会 要項

メインテーマ「学校新聞で育てよう～SNS時代を生きる力～」

主催：(公社)全国高等学校文化連盟正会員団体 高等学校文化連盟全国新聞専門部
全国高等学校新聞教育研究会

後援：文部科学省(予定)・(一社)日本新聞協会(申請中)・鹿児島県教育委員会(申請中)・
鹿児島県高等学校文化連盟(申請中)・南日本新聞社・鹿児島県NIE推進協議会
鹿児島県NIE研究会

<開催にあたって>

15～18歳のLINE利用率は94%※、「Twitter」利用率は81%※に上り、ティーンエイジャーの間では、SNSを用いたコミュニケーションが当たり前の世の中になりました。

「新聞」というメディアは、検索の素早さ、即時性という点では、SNSの後塵を拝してしまいます。しかし、社会問題に対してさまざまな意見を掲載し、読者に考えてもらう材料を示すという「一覧性」は、新聞の得意とするところです。

インターネット上での情報検索の特徴として、自分の知りたい情報だけを探して、他の情報(自分の意見と合わない声など)は見えてこない傾向、いうならば「興味・関心のたこつぼ化」が挙げられます。その代わり新聞は、自分が今まで触れることのなかった情報にも触れる機会があり、自らの考えを深めることが期待できます。予測困難な世の中を生きる上では「検索力」だけではなく、自分が知らなかった意見や情報にも触れて考える「多角的視野」も必要になります。

学校新聞を通じて、SNS時代にも通用するコミュニケーション力(他者の意見を取り入れ、自分の意見を伝える力)を高め、生きる力・社会性をどう育てたらよいのか、本研修会がそれを考える機会となることを願ってやみません。

今回の研修会は、次年度高総文祭開催地・鹿児島の志学館大学で実施します。また、より多くの方にご参加いただくため、昨年度に続き、オンライン会議ソフト「ZOOM」による配信も併行して行います。今まで、研修会に参加されなかった方も、この機会に是非ご参加ください。

(※出典：株式会社マクロミル・認定NPO法人カタリパ協働調査 2018年思春期の実態把握調査)

1. 目的：高等学校における新聞教育の普及と学校新聞の活性化を目的に、次年度の全国高等学校総合文化祭の開催地でのプレ大会として開催する。
 2. 対象：学校新聞を指導する高等学校の教職員および新聞教育に関心を持つ教職員・関係者
 3. 参加者(定員)：170人(会場参加70人・オンライン参加、先着100人まで)
 4. 日時：2022年10月8日(土)～10月9日(日)
 5. 開催会場：志学館大学
鹿児島県鹿児島市紫原1丁目59-1(〒890-8504)
電話099-812-8501 Fax099-257-0308
- <交通アクセス>
- ▶JR指宿線「南鹿児島駅から徒歩10～15分」
 - ▶市電「南鹿児島駅前」から徒歩10～15分
 - ▶鹿児島交通バス「志学館前」バス停から徒歩5～10分
6. オンライン：志学館大学の会場より「ZOOM」で全国配信

7. 参加申込みについて

(1) 鹿児島対面研修会への参加申込み方法：

申込用紙に必要事項を記入の上、全国新聞専門部学校新聞指導者研修センター・木南景子（神奈川県立高浜高等学校定時制）宛。お申込みください。あわせて、下記の口座に参加料も送金してください。

なお、振込手数料は本人負担でお願いします。

参加費：①参加費 4,000 円

【送金先】みずほ銀行 東京営業部（001）口座番号（普通）1003540

加入者名 全国高等学校新聞教育研究会

申込み締切：9月30日（金）必着

(2) オンライン研修会への参加申込みについて

昨年、東京大会へ参加された方にはメールで、参加案内が届きますので、そちらからご参加ください。今年、初めてオンライン参加される方は、オンライン参加申込書に記入して、参加登録をしてください。オンライン配信担当より、メールにて、別途、ご連絡差し上げます。参加費はPeatixへ支払います（チケットを買う形になります）。オンライン参加申込書には、必ず、メールアドレスをご記載ください。

オンライン参加費 2,000 円（1日のみ参加 1,000 円）

申込期間：8月25日（木）から10月5日（水）まで

8. 問い合わせ先：

今回の研修会参加に際し、所属長あての文書が必要な場合は、下記担当までご連絡ください。

【担当】高等学校文化連盟全国新聞専門部学校新聞指導者研修センター

センター長 木南 景子（神奈川県立高浜高等学校 定時制教諭）

〒254-0806 神奈川県平塚市高浜台 8-1

TEL：0463-21-0417 FAX：0463-22-1051

E-mail：kinami@pen-kanagawa.ed.jp

（定時制勤務のため、電話でのお問い合わせは午後2時以降にお願いします）

9. 研修会日程：（★印はオンライン配信を予定しています）

（敬称略）

▽全体司会 全国高等学校新聞教育研究会 事務局長 毛利 淳夫

2022（令和4）年10月8日（土）

11:40～12:00 受付

12:00～12:10 開会あいさつ ★

▽一般社団法人全国高等学校文化連盟正会員団体

高等学校文化連盟全国新聞専門部

事務局長 富安 道伸

▽全国高等学校新聞教育研究会

会長 松井 孝二

▽鹿児島県高等学校文化連盟新聞専門部 鹿児島県総文祭専門部

部会長 岡留 秀一

（志學館中高等部校長）

- 12:10～13:10 記念講演 ★
「鹿児島と戦争～特攻最前線の地を取材して～」
▽講師 南日本新聞編集局編集部副部長 深野 修司
- 13:20～15:10 実践報告 ★
- ① 13:20～14:10 実践報告(1)
スクープ『本校は巨大軍需工場跡』高校生が追求した戦争の歴史
▽鹿児島・ 県立大島高等学校教諭 池之上博秋
- ② 14:20～15:10 実践報告(2)「すべては出会いから・・・新聞部生活40年の軌跡」
▽石 川・ 県立金沢泉丘高等学校教諭 谷口 豊
- 15:20～16:00 グループ討議
＜①記念講演 ②実践報告1 ③実践報告2 ④新任教員の悩み＞
▽総合司会: 東 京・都立王子総合高等学校教諭 土野 隆
- 16:10～16:50 高校新聞クリニック ★
▽講師: 日本新聞教育研究会『新聞と教育』編集長 中根 淳一
- 17:00～18:00 全国高等学校新聞教育研究会 理事会・総会(会員対象) ★

○2022年10月9日(日)

- 9:00～10:00 技術講座「維新史を薩摩で伝える意味」 ★
▽講師: 南日本新聞社 読者局次長 原田 茂樹
- 10:10～11:40 研究分科会
- 第1分科会「初心者のための新聞制作」
▽講師: 富山・ 県立高岡南高等学校教諭 得地 聡
- 第2分科会「テーマをめぐって」
▽世話人: 広島・ 崇徳高等学校教諭 花岡 健吾
神奈川・ 全高新副会長 牧野 修三
- 第3分科会「学校新聞とNIE」★
実践報告「学校新聞とNIE～SSH学校特設科目『ロジックプログラムI』における
新聞ポスターコンテストの取り組みについて」
▽報告者: 鹿児島・ 県立錦江湾高等学校教諭 東馬場 潮
▽世話人: 神奈川・ 日本新聞教育研究会 中根 淳一
神奈川・ 県立高浜高校定時制教諭 木南 景子
- 11:45～11:55 地元報告
「かごしま総文に向けて」
▽報告者: 鹿児島・ 県立大島高等学校教諭 池之上博秋
- 11:55～12:00 全体のまとめ
▽ 全国高等学校新聞教育研究会 事務局長 毛利 淳夫

申込締切：9月30日（金）必着

神奈川県立高浜高等学校定時制 木南景子あて

F A X : 0 4 6 3 - 2 2 - 1 0 5 1

E-mail : kinami@pen-kanagawa.ed.jp

第72回 全国学校新聞指導者研修会

参加申込書(会場)

※2人以上で参加される場合は、お手数ですがこの申込書をコピーして一人ずつお申込みください。

ふりがな
所属名

ふりがな
名前

(○で囲んでください)

校長・教頭・教諭・その他()

担当教科 顧問歴 2年未満 2～5年 5～10年 10～15年 15年以上

(○で囲んでください)

所属住所(〒 -)

電話 () FAX ()

E-mail (研修会記録動画の事後配信を希望する・希望しない)

当日の緊急連絡先 携帯電話 携帯 E-mail

(悪天候で開催が危ぶまれるなどの緊急時の連絡先として使用します)

○高校新聞クリニック 希望する 希望しない

(○で囲んでください)

(○で囲んでください)

グループ討議で話し合いたいテーマ

今年は記念講演者・実践発表者を囲んでの話し合いと新任顧問の悩みに答えるグループに分かれて行う予定です。下記のテーマから希望されるものを○で囲んでください。

A. 深野 修司氏の講演を聞いて B. 実践発表(1)池之上 博秋先生の実践をめぐって

C. 実践発表(2)谷口 豊先生の実践をめぐって D. 新任顧問の悩みに答える

分科会 第1分科会 第2分科会 第3分科会 (希望される分科会を○で囲んでください)

※第2分科会はテーマ「学校新聞で育てよう～SNS時代を生きる力～」をめぐって配付資料をもとに意見交換をします。

顧問教師として日頃のお考えやご意見・悩みなどがありましたらご記入ください。あるいは、貴校新聞について簡単にご紹介ください。

その他、資料・縮刷版などの販売希望、連絡事項がありましたらご記入ください。

申込締切：10月5日（水）必着

第72回全国学校新聞指導者研修会

オンライン参加申込書

※2人以上で参加される場合は、お手数ですがこの申込書をコピーして一人ずつお申込みください。

オンライン申込みの方法

この申込書を、Email（zenkoshin.jonin@gmail.com 宛）かファックス（Fax 0463-22-1051 神奈川県立高浜高等学校定時制木南景子宛）に送ってください。折り返し「申込み先URL」が届きます。

そのURLに参加費（チケット代）を支払い、申込みを完了してください。イベント業者「Peatix」から参加のためのURLが届きます。

E-mail : _____

ふりがな

所属名 _____

ふりがな

(○で囲んでください)

お名前 _____

校長・教頭・教諭・その他 (_____)

担当教科 _____

顧問歴 2年未満 2～5年 5～10年 10～15年 15年以上

(○で囲んでください)

電話 _____

(_____)

FAX _____

(_____)

- 顧問教師として日頃のお考えやご意見・悩みなどがありましたらご記入ください。あるいは、貴校新聞について簡単にご紹介ください。

- その他、連絡事項がありましたらご記入ください。